

## 2016年度 中央大学特定課題研究費 一研究報告書一

所属	文学部	身分	教授
氏名	佐藤 元英		
NAME	SATO MOTOEI		

## 1. 研究課題

(和文) 日本の南進政策と 1940 年代東アジアの変容

(英文) Japanese South Advance Policy and Change in East Asia in 1940 's

## 2. 研究期間

1 年間

## 3. 研究の概要 (背景・目的・研究計画・内容および成果 和文 600 字程度、英文 50word 程度)

(和文)

本研究の課題は、1939 年の日英間の通商貿易遮断が、日米通商貿易遮断に結びつき、日本を南部仏印に向かわせた要因と、日中戦争の解決、自存自衛のための資源確保のために、「対英米戦ヲ辞セズ」とした日本の「南方施策促進」の系譜を明らかにすることである。

そこで、満州事変から太平洋戦争勃発に至る日英間の協調の努力と対立の構造、経済外交の実態を論じた木畑洋一他編著『日英交流史—政治・外交—』(第二巻)、細谷千博編『日英関係史』、イアン・ニッシュ『日本の外交政策』などの研究成果を継承しつつ、外務省調書の『外交資料 戦争直前ニ於ケル対英米通商交渉経緯ノ部』、『外交資料 日仏印関係ノ部』、『蔣政権の抗戦能力』などを参考史料として研究を進めた。

そこで、2016 年度の前半は、日本外務省外交文書より南進政策の系譜を分析し、またイギリス及びアメリカの対日経済制裁に関する外務省文書を収集した。同年度の後半は、マレーシア国立公文書館において、1940 年代のイギリスのマレーシア統治状況に関する史料調査を行った。

日本の南進政策は、援蒋ルートへの遮断と資源獲得にあり、それに対抗する形で、英米の軍事会議が頻りにシンガポールで行われており、対日経済封鎖の共同歩調が確認された。

(英文) A problem of a study is about Japanese south advance policy and strategy in 1940 's.

Japanese policy for the south advance and strategy were for a solution of the Sino-Japanese war and securement of resources.

I analyzed a Japanese south advance policy by a Japanese Ministry of Foreign Affairs diplomatic document also collected the Ministry of Foreign Affairs document about economic sanctions toward Japan in United Kingdom and United States.

And I did an investigation of historical records on a military relation between United Kingdom in 1940 's and Malaysia at Malaysia National Archives.

I confirmed that a military meeting of England and America was frequently held in Singapore and that England and America cooperated for an economic blockade toward Japan.